

平成25年度学生表彰規程に基づく学生被表彰者一覧

1.学生表彰規程第2条第1号イによる表彰(学術研究活動において、国際的規模又は全国的規模の学会から賞を受けたもの)

氏名	所属学部等	学会・競技名等(開催・表彰日等)	表彰理由
やまうち りょうた 山内 翔太	工学研究科 (建築学専攻) 博士課程前期課程 2年	日本建築学会設計競技(2013.8.30) 最優秀賞	日本建築学会設計競技は毎年行われている建築設計アイデアを競うもので、歴史と質の高いデザインコンペとして国内において高い評価を得ている。「新しい建築は境界を乗り越えようとするところに現象する」をテーマに行われ、7名の審査員から高い評価を受け、最優秀賞に選ばれた。
もりむね せいら 森棟 せいら	工学研究科 (応用化学専攻) 博士課程後期課程 3年	19th International Conference on Composite Materials (2013.7.29) Tsai Best Student Paper Award賞	世界の複合材料関連の学会を統括するInternational Committee on Composite Materialsにおいて、英語プレゼンテーションに対して、論文内容、発表態度、質疑応答について委員会が審査し授与するTsai Best Student Paper Awardを受賞いたしました。
わんぎにんがすと うてい Wangingastuti むとまいな Mutmainnah	海事科学研究科 (海事科学専攻) 博士課程前期課程 2年	2013年度アジア航海学会(2013.10.24-26) 優秀論文賞	韓国航海港湾学会、中国航海学会、日本航海学会共催のAsia Navigation Conference 2013が開催され、講演件数全68件の発表論文の中から、論文の内容、プレゼンテーションなど総合的な評価として優秀論文賞を受賞した。
あきよし りょうこ 秋吉 遼子	人間発達環境学研究科 (人間行動専攻) 博士課程後期課程 3年	日本体育学会第64回大会(2013.8.29) 学生研究奨励賞	一般社団法人日本体育学会第64回大会の体育社会学専門領域において、学生会員の論文14編の中から、5名の審査委員が①課題設定の独創性・新規性、②研究目的の明確さ、③先行研究の十分な検討、④研究方法の妥当性、⑤論文全体の論理性、⑥研究結果の客観性・信頼性、⑦今後の発展性・将来性について審査を行った。論文タイトル「地域住民におけるスポーツ観光の効果と地域愛着に影響を及ぼす要因の分析」で学生研究奨励賞を受賞した。
せき ともひろ 関 智弘	法学研究科 (政治学専攻) 博士課程後期課程 3年	日本公共政策学会(2013.6.1) 公共政策学会学会賞(論説賞)	単著論文「保護率の行政学:誰が政策を変容させるのか」(『公共政策研究』第12号)が高く評価され、2013年度公共政策学会学会賞(論説賞)を受賞した。

2.学生表彰規程第2条第2号イによる表彰(公認課外活動団体において、国際的規模の競技会等において優秀な成績を修め、又は高い評価を受けたもの)

氏名 (団体名)	所属学部等	表彰理由
よしだ いさお 吉田 勲雄 (ラクロス部(男子))	発達科学部4年	22歳以下男子日本代表選手23名のうちの一人に選出され、中国で開催された第6回APLUアジア・パシフィック選手権大会にディフェンス選手として出場し、決勝でU23オーストラリアチームを破って優勝を果たした。

3.学生表彰規程第2条第2号ロによる表彰(公認課外活動団体において、全国的又は地区的規模の競技会等において優秀な成績を修めたもの)

◎個人

氏名 (団体名)	所属学部等	表彰理由
うえがいと いつき 上垣内 樹 (日本拳法部)	経済学部 3年	全日本学生拳法個人選手権大会に2年連続で準優勝を果たした。
しおやま まさし 塩山 昌志 (卓球部)	海事科学部3年	第50回関西国公立大学卓球大会シングルス・ダブルス戦で優勝を果たした。
わたり たかし 渡里 隆志 (ラクロス部(男子))	農学部3年	第5回全日本ラクロス大学選手権大会準優勝に貢献して優秀選手賞を受賞した。

◎団体

団体名	表彰理由
オフショアセーリング部	ANIORU'SCUP(全日本学生外洋帆走選手権)で優勝を果たした。
弓道部	第57回関西学生弓道選手権大会で神戸大学Aチームは、48校109チームが参加した女子団体戦で32年ぶり5回目の優勝を果たした。
(ラクロス部(男子))	第5回全日本ラクロス大学選手権大会準優勝を果たした。
(漕艇部(男子))	平成25年度関西選手権競漕大会男子エイトで初優勝を果たした。
(漕艇部(女子))	第66回朝日レガッタにおいて並みいる社会人・大学クルーを破って女子舵手つきクオドルプルの部初優勝を果たした。
準硬式野球部	近畿地区国立大学体育大会の軟式野球競技において、平成23年、24年、25年、3年連続して優勝を果たした。

3..学生表彰規程第2条第2号ハによる表彰(公的機関等から表彰を受ける等高い評価を受けたもの)

団体名	表彰理由
Truss(トラス)	Trussは1994年に創設され、以後20年にわたり留学生支援・国際交流活動を実施してきた。具体的な活動としては、新規渡日留学生の区役所での手続きサポート、留学生を対象としたバザーの実施、ウェルカムパーティや各種交流会の企画・実施などで、この活動が社会奉仕団体、神戸キワニスクラブに評価され、神戸キワニス社会公益賞を受賞した。

4..学生表彰規程第2条第2号ニによる表彰(卒業年度に当たる者で、在学中の公認課外活動において特に顕著な功労があったもの)

氏名 (所属団体)	所属学部等	表彰理由
あそう まさひろ 麻生 将弘 (アメリカンフットボール部)	工学部4年	4年間熱心に課外活動に取り組み、ワイドレシーバーとして活躍し、平成25年度関西学生アメリカンフットボールディビジョン1秋季リーグにおいてリーディングレシーバーとなり、ベストイレブンにも選出された。
かたやま ゆうき 片山 有樹 (応援団)	経営学部4年	団長として、学内外において積極的な課外活動を行い、神戸大学の伝統と品格の堅持並びに向上に顕著な貢献を行った。とりわけ、特記すべき事としてアメフト・野球・タッチフット・ハンドボール・フィールドホッケー等の応援、新歓祭・三商・神京戦・六甲祭後夜祭等での演舞やダンス、神戸大学におけるクラブ活動全体的な取りまとめ役等、精力的に活動した。

5. 学生表彰規程第2条第4号による表彰(特に優れた業績、功績等があったと認められるもの)

◎個人

氏名	所属学部等	学会・競技名等(開催・表彰日等)	表彰理由
さい しゅういん 崔 秋韵	工学部 建築学科 3年	建築新人戦(2013.10.5) 優秀新人賞 及び第2回アジア建築新人戦(2013.10.6) 最優秀賞	建築新人戦は、建築系大学3年生の設計演習作品から最優秀を選定する全国コンテストであり、500作ほどの応募がありその中から100作の展示が行われ公開選考会が行われた。ベスト4優秀賞に選定され、建築新人戦アジア大会において、日本・韓国・中国・ベトナム・インドなど10カ国の予選から選ばれた代表24作の中から国内の高い評価に加え、国際的な評価において最も優秀な作品として最優秀新人賞に選ばれた。
まつせ ゆかり 松瀬 由佳里	経営学部経営学科 4年	ICASL(International Conference of Asian Shipping and Logistics)2013' KOREA P&I CLUB PRIZE for the winner of run up(2013.9.8) :BEST PAPER AWARD	International Conference of Asian Shipping and Logistics2013'において、論文タイトル“Dynamic analysis of product lifecycle and sea/air modal choice: Japan's evidence of import and export”でBEST PAPER PRIZEを受賞した。
すぎもと ひろし 杉本 泰	工学研究科 (電気電子工学専攻) 博士課程後期課程 1年	European Materials Research Society 2013 Spring Meeting, Strasbourg (France)(2013.5.27-31) Young Scientist Award 賞	ヨーロッパで開催される材料科学に関する最大の学会European Materials Research Society 2013 Spring Meetingにおいて、“Colloidal silicon nanocrystals with inorganic atomic ligands”という題目で研究発表を行い、審査委員4名によるインタビューの結果、非常に高く評価されYoung Scientist Awardを受賞した。
たにがわ ゆみ 谷川 有美 (女子タッチフットボール チームRooks)	発達科学部4年		4年間熱心に課外活動に取り組み、その間2度日本一に輝いた。3年次の時主将としてチームを導くとともに4年次には東西大学王座決定戦でディフェンスベスト6、大学女子東西選抜対抗戦でベストメンバーに選ばれるなど神戸大学の栄誉を大いに高めた。